



原っ子つうしん

教育目標：～自らの可能性に挑戦する活力ある原っ子～

令和 7 年

11月19日（水）

印西市立原小学校

校長室便り No 8



創立 30 周年記念式典を終えて



卒業生の宇山芽紅さんやたくさんのご来賓をお迎えして、盛大に創立 30 周年記念式典を挙行することができました。

顧みますと、本校は 30 年前、平成 8 年 4 月、印西町から印西市へと飛躍する市制施行の年に原の広々とした大地に開校しました。開校当時、学校の周辺は空き地が多く、子どもたちは大人の背丈を超える草木の中を駆け回り、「秘密基地づくり」を楽しんだというエピソードを伝え聞いております。

この 30 年の歩みは、希望と情熱を持って学校の礎を築き、良き伝統を発展されてこられた歴代の先生方、原小を巣立っていた卒業生皆様の努力の結晶です。また、その道のりを常に力強く支えてくださった保護者、地域の皆様の深いご理解とご支援の賜物であり、心から感謝申し上げます。

結びに、記念式典を実施するにあたり、実行委員長様をはじめ実行委員の皆様、ご協力いただきました保護者の皆様に改めて深く感謝申し上げます。

子どもたちからの感想

これから 40 周年、50 周年と迎えるのが楽しみです。

芽紅さんのように、自分の好きなことを伸ばし、原小にふさわしい原っ子になりたいです。

原小が 30 周年を迎えて児童数が 1000 人を超えたことを誇らしく思います。

宇山選手のように、あきらめない心をもって、将来、原小の自慢になりたいです。